

総合英語(5)⑩

関係副詞

1 次の英語を訳しなさい。(Japan Times②, ⑤)

(1) That was never more evident than at last summer's Rio Olympics, where crippling financial and political problems in Brazil led many to question whether the country's second-biggest city could cope with hosting the games.

(2) The games created a moment where the country could stop, think, gain confidence.

(3) As an example of a soft legacy, there was a program where students at one school would study the culture of one country and then support that country's athletes at the Olympics.

(4) It's not uncommon for top "blade runners" to shorten their 100-meter race time by 0.5 second in a matter of a year or so - an almost unthinkable accomplishment in the Olympics, where the world's fastest sprinters toil at improving their time by 1/ 100 second.

(5) It was only in April 2014 when the jurisdiction of the Japanese Para-sports Association (JPISA), the parent body of the JPC, was moved from the welfare ministry to the sports and education ministry.

2 次の文の下線部を英語にしなさい。

五輪精神はもはや「幻想」(2/2)

この決勝レースで転倒し、のちに左太ももを6針も縫うことになるケガを負いながらも、滑り込むような形で2位に入ったのがオーノだった。地元の人気選手で、4種目制覇を期待されるほどの実力者でもあった。表彰式でオーノが足を引きずりながら表彰台に上がる

と、スタンドからは「USA」の大合唱が起こる。このオーノが、3日後の男子1500メートル決勝で、再び主役になった。トップを走る韓国の金、それをオーノが追う展開で、レースは最終局面を迎えた。ゴール寸前のカーブでオーノは内側から金を強引に抜きにかかった。ところが突然、スピードを緩め、驚いたような表情を浮かべて、両手を挙げた。これが、のちに「ハリウッドアクション」と揶揄された動きだ。これにまず騙されたのがスタンドの観衆だった。進路妨害があったと早合点した地元民は、金に容赦ない大ブーイングを浴びせた。11日に行われたフィギュアスケートペア決勝の再現シーンを見ているようだった。ミスを犯したロシアペアがカナダペアを抑えて優勝を決めると、会場内は大ブーイングに包まれた。カナダの肩を持つ米メディアは、翌日から、審判員全員の顔写真を掲載し、つるし上げ紛いの記事を掲載する新聞が現れるなど、ヒステリックなまでの誤審キャンペーンを始める。故意にロシア組に高得点を与えた審判員がいたという疑惑報道が出るなどの追い風もあり、日増しに勢いを増す米メディアに、ついに国際オリンピック委員会（IOC）が屈した。IOCのスポンサー全十社のうち7社までが米国系企業だったという「負い目」もあり、米国の世論を恐れたのかもしれない。4日後の15日に、カナダペアにも金メダルを与えるという異例の措置で事態の鎮静化をはかった。この愚挙は、米国民をますます勢いづかせ、愛国心は、一種の脅迫となった。

男子ショートトラック1500メートル決勝における金の滑りは、あくまで自然な動きだった。身体接触もなかった。むしろ、オーノの方が、ダメ元で突っ込んだように映った。しかし、観客にそこまでの冷静な判断はできない。1位でフィニッシュラインを通過した金が国旗を手にビクトリーランをしていたときだった。場内に金は失格とのアナウンスが流れる。故意に走路を妨害したと判断されたのだ。金は茫然自失となり、旗を氷上に落とした。次の瞬間、大ブーイングは割れんばかりの大歓声に入れ替わった。ファンは総立ちとなり、手に手に星条旗を掲げ、例のUSAの大合唱が始まった。また、である。会見では、オーノに走路妨害の詳細について質問が集中したが、本人は「ビデオを見ないと思っせない」とかわした。韓国メディアは「米国のスポーツテロ」だと猛然と批判した。米国オリンピック委員会には約16,000件もの脅迫メールが届いたそうだが、ほとんどは韓国からのものだった。一方、米メディアは故障を押しでまで出場し、悲願の金メダルを獲得したオーノをこれでもかというほどにこぞって称えた。

フィギュアペア、ショートトラックに限らず、同大会で起きた誤審は、ことごとく北米に有利に働いた。無論、あらゆる国際大会が開催国に有利に働くのは否めない。しかし、同大会における地元民の熱狂ぶりは、明らかに攻撃的で、脅迫に似ていた。

21世紀最初の五輪は、フェアネスは常に自分たちの側にあると信じている国民の怖さを目の当たりにさせた大会でもあった。

1	太もも		2	ケガ	
3	主役		4	アクション	

5	審判員		6	世論	
7	失格		8	アナウンス	
9	故意に		10	フェアネス	

3次の英文を読んで、理解したことを3点書きましょう。

WHO: Environmental Pollution Kills Millions of Children Every Year

(環境汚染と乳児・幼児の死亡率)

(1/3)



(An Indian girl holds a banner during a protest against air pollution in New Delhi, India, Nov. 6, 2016.)

According to the World Health Organization (WHO), environmental pollution kills 1.7 million children under the age of five every year worldwide. The WHO warns that child deaths will increase greatly if pollution continues to worsen. Dr. Margaret Chan, the WHO Director-General, said, "A polluted environment is a deadly one – particularly for young children." She explains that "their developing organs and immune systems, and smaller bodies and airways, make them especially **vulnerable** to dirty air and water." The most common causes of death among children aged one month to five years are diarrhea, malaria and pneumonia. The organization also claims that reducing environmental risks can prevent such deaths. This means providing **access** to safe water and **sanitation**, limiting **exposure** to dangerous chemicals, and improving waste management.

- 1 _____
- 2 _____
- 3 _____